

Voices



# ヴォーリスだより



- 特集 -

2022年度 入社式

(撮影者) システム室 林 徹夫  
(撮影場所) ヴォーリス記念病院 別館前

巻頭言

「新年度を迎えて」

公益財団法人 近江兄弟社  
ヴォーリス記念病院

副院長 前田 憲吾



Vol. 156

2022年5月発行

基本理念

キリスト教の「隣人愛」と「奉仕」の業を、医療を通して実践します。  
- 私たちは、基本理念を大切にします。 -



## 「新年度を迎えて」



ヴォーリス記念病院 副院長 前田 憲吾

新型コロナの流行は第6波まで来ましたが、未だ終息が見えないまま、令和4（2022）年度を迎えることになりました。ウクライナでは戦争が起こり、世界がコロナ以上の恐怖に震えているのを実感します。薫風薫るこの季節のような、コロナや戦争のない平和で穏やかな世界が戻ってくるのを心待ちにしています。

さて、今年度は当院にとってはいよいよ新病院完成に伴う移転が待っています。現在、病棟には、急性期一般病床・地域包括ケア病床・回復期病床・療養病床・ホスピス病床の5つの区分がありますが、移転後はその比率が少々変わります。一般病床が減り、地域包括ケア病床が増床となります。高齢化は加速度的に進行し、診療の中心は大病院から診療所・医院へと移り、その先に在宅医療があります。地域密着型・地域完結型の医療を目指す当院の方針は、より一層明確な具体的成果を求められており、併設する老健施設やケアハウスとの関係性もより緊密にしなければなりません。

移転後には病院診療機器も一新されます。核磁気共鳴画像（MRI）は1.5テスラーとなり、検査時間が短縮し解像度が向上するだけでなく、症例に応じてMRニューログラフィー・MRスペクトロスコピー・ファンクショナルMRIなど、特殊な末梢神経疾患の検査や神経機能画像も可能になります。脳波計も新たに設置され、てんかんや意識障害の検査にも役立てられます。CTも機種が一新されます。これらの検査機器を十分活用できるよう、院内のソフト（体制）にも再構築が求められます。また、これらの大型検査機器は院内の患者様に限らず、近隣で地域医療を実践されている先生方にも使い勝手がよいよう工夫していくつもりでおります。

病院業務は日々の「医療」だけではないと考えており、「医療」「医業」「医学」の3つの柱を常に念頭に置いています。「医業」というのは、まさしく「なりわい」という意味です。いくら立派な「医療」を提供することができたとしても、病院が赤字に陥ってしまえば元も子もありません。病院スタッフはともすれば「医業」を忘れがちです。無駄を省き、算定漏れや査定を最小限に食い止める努力が必要です。検査件数を増やせば病院収益が増えると誤解されることがありますが、不必要な検査や投薬はさらに社会保険制度の窮状を助長し慎まなくてはなりません。「医学」とは学問としての医術であり、学会・論文発表で成果を上げるということです。その成果は間違いなく後進の学生や医療スタッフの拠り所となり、彼ら自身の教育にもなります。このような活動のない病院には気概のある若手は集まりませんし、また育ちません。経営を健全化し、そこで得られたものを資金として若手を育むという流れを作ることが理想です。

最後に、当地にはヴォーリスの名を冠したグループがあります。また、八幡堀やラ コリーナなどの観光資源にも恵まれています。これら有形無形の資源にも着目し、より有機的な連携を図ることができればなお好ましい成果が出るのではないのでしょうか。まだまだ模索の段階ですが、より一層の安心・安全・快適な医療環境が提供できるよう努力していきたいと存じますので、その折には皆様のお力をお貸しいただけるようお願い申し上げます。

## チャプレンだより⑱

### 「世の光」

チャプレン 中村信雄

今年度のヴォーリス記念病院の年間聖句は、新約聖書に記されている、「**あなたがたは世の光である。**」（マタイ5：14）と致しました。山の上でイエス・キリストが語られた言葉です。

そこにいたのはキリストの弟子たち、様々な病を抱えていた人たち、重荷を背負っていた人たちでした。それぞれに苦労があったので、足を引きずり、何かを引きずりながら山を登りました。一步ずつ、一步ずつ。自らの人生のように。

「**あなたがたは世の光である。**」と聞いた人たちは、皆、驚きました。不安を抱え孤独だった私、そして何かを抱えている周りの人たちに向かって、キリストは叫ばれたからです。堪えて、堪えて、生きてきたので、涙がこぼれ落ちました。顔を伏せて山を登った人たちは、顔を上げて仲間と共に山を下りました。闇に光が解き放たれたように。

「あなたがた」とは、苦難の時に神様に助けを求め、キリストの声を聞いた「私たち」のことです。さあ、行きましょう。この世の闇を光で照らすために。



## 部署紹介

### リハビリテーション科

科長 森田 暁

総勢60名のスタッフが入院・外来・訪問・メディカルフィットネスセンターの4部門にて活動しております。

#### 【基本方針】

1. 個別性を重視した、じっくりとゆとりのあるサービス
2. 地域・生活へ繋げるリハビリテーション
3. 退院後の安定した療養生活の提供
4. 患者さんの声を大切にします

回復期リハビリテーション病棟では365日リハビリテーションを実施し、退院後は外来リハビリテーションや訪問リハビリテーションにて継続した切れ目のないサービス提供が可能です。

多くの窓から陽光が部屋いっぱいに広がる明るく開放的なリハビリテーションセンターの空間で、心と身体の改善が提供できるようスタッフ一同努力していく所存でございますので宜しくお願い致します。



# 特集

## 2022年度 入社式

4月1日（金）

入社式、就任式、新年度礼拝

桜満開の中、4月1日、ケアハウス信愛館の集会室にて入社式を執り行いました。今年度より同法人のヴォーリズ老健センターと合同開催となりました。

病院では、新入職23名、昨年よりの中途入職21名の総勢44名の皆さんを共に働く仲間として迎え入れることができました。

最初に、中村チャプレン司式のもと、誓約式に臨んだ後、公益財団法人近江兄弟社の三ッ浪 健一理事長、五月女 隆男院長より歓迎と奨励の言葉を頂きました。

その後、新入職員を代表し、看護師の吉川 舞さんより挨拶をして頂きました。

新しい仲間と共に、職員一同、知識と技術の習得に努め、地域医療のさらなる発展に貢献できるよう、精進していきたいと思います。

三ッ浪理事長

五月女院長

ご入職おめでとうございます！

チームの一員として役目を果たせるのだろうかと不安な気持ちもありますが、患者様に寄り添う気持ちを大切に、この道を志した初心を忘れず最大限努力をしてみたいです。

看護師 吉川 舞

# ホスピスマインド事始め

緩和ケア科 医師 江頭 真理子

日本に緩和ケア病棟がまだ数施設しかなかった頃、江頭医師が研修されたロンドン郊外のホスピスでの2年間の体験、出会いを3回シリーズでご紹介しています。

## ー マイケルソーベルハウスのんびと ③ ー



英国で一番驚くのは、ボランティアのすそ野の広さです。中高生や大学生もさかんに活動していますし、働き盛りのサラリーマンもボランティア休暇を取って活動します。活動の場も多岐にわたり、ボランティア精神は昨日今日のものではないことを実感しました。

一つのホスピスに登録しているボランティアは数百人。病棟での活動はそれぞれ、デイセンターへの送迎・庭の子鳥寄せのメンテナンス・食前のリカーサービス・デイセンターのティーサービス・患者さんのお相手等々、一人のボランティアさんがどれもこなすということはなく、それぞれのはたらきに登録ボランティアさんがいるのです。また昼食時には近くの音楽学校から生演奏にも来てくれますし、周辺のお花屋さんが持ち回りでお花を届けてくれたり。圧倒的に多い在宅の患者さんのところへは、手紙の代筆・話し相手・買い物・お料理・お掃除・教会への送迎・パブ通いの付き添い等々、これまた大勢のボランティアさんが活躍をしているのです。（これに加え、医療スタッフもナースと医師ばかりでなく薬剤師・栄養士・心理療法士・理学療法士なども訪問するので、独居の患者さんでも最期まで問題なく自宅で過ごすことができていました。）

ボランティア活動は、日本では時間に余裕あるセブの奥様がすることのように誤解されている節がありますが、大人の国英国ではボランティアマインドも熟成しているようです。

二十数年前、私が九州で立ち上げたホスピスではボランティアさん達が自主的にシフトを組んで活動し、ベテランになると病棟に参加したり、学会参加したりされるようになっていました。相応の事前研修や守秘義務遂行の確約等は大前提ですが、あとは、百人百様の患者さんご家族に百人百様の個性のボランティアさんがいて日常の世の中を形成できるのだと考えています。

## リハビリテーション専門医の役割

リハビリテーション科 医師 平田 知大

リハビリテーション（以下リハビリ）をする対象はどのような方々ですかと聞くと、脳卒中で麻痺がある方のイメージを持つ方も多いかと思います。しかしながらリハビリを受ける対象は非常に多岐に渡ります。

脳卒中だけでなく大腿骨や脊椎、手関節の骨折などを受けた方もリハビリを受けます。肺炎などで体力が落ちた方もリハビリが必要です。慢性閉塞性肺疾患（COPD）の方も、呼吸の方法などだけでなく、下肢の筋力向上や持久力向上が結果としてCOPDの機能や予後の改善に繋がることからリハビリは重要です。パーキンソン病などの神経難病の方にもリハビリは重要で、体力維持だけでなく、身体機能を高める事で転倒の危険性を減らす事ができます。また足関節が自由に動かない下垂足など、患者さんの障害や状態に応じて、適宜必要な装具を処方し訓練するためにリハビリは必要です。大腿や下腿の切断などによって、義肢義足の処方やセッティングを行い、歩行訓練等を行うためにリハビリは重要です。脳卒中や食道癌術後などで嚥下の能力が落ちた方にもリハビリは重要です。このように、ありとあらゆる疾患や状態の方に必要なものがリハビリです。

リハビリ専門医は、リハビリを必要とする全ての人にリハビリを提供するために、知識や経験を蓄え、療法士や看護師と共に日々活動しています。つまりリハビリ専門医は、多くの疾患のリハビリに関わる幅広い知識が必要であり、また結果として療法士とも多くの疾患に対しても十分な議論ができます。リハビリ専門医は多くの疾患に対し、多くの障害に対してリハビリを提供する役割があります。ヴォーリス記念病院においてはケアミックス病院のため様々な背景を持った患者さんが入院されています。

リハビリ専門医として多くの患者さんに対して最良のリハビリを提供できるよう尽力したいと考えています。



# 病院新築移転建設工事記録

4月1日（金）工事中の新病院内の視察を行いました。配置や構造を確認することができました。

2022年11月  
開院予定



管理栄養士ようちゃん  
おススメ！



## 高齢者の食欲指標 CNAQ-J（日本語版食欲調査票）とは??

CNAQは高齢者の食欲の指標として海外にて広く用いられています。8つの質問項目で簡単に評価することができながらも妥当性が高く、近年の研究ではCNAQ-Jによる食欲の評価と生存率が関連しているとの報告がされています。また、要介護高齢者の口腔・栄養管理ガイドラインでは高齢者の体重減少に関わる要因として食欲の評価は必須とされており、今後、フレイル(虚弱)の予防や要介護高齢者の生活の質の維持・向上、予後の改善に対して、その有用性が期待されています。

**さっそくやってみましょう！！**

### CNAQ-J質問票

1ヶ月間の食事を思い出し、A~Hの質問に対して当てはまる番号に○をつけて下さい。その合計点で判定します。

質問	当てはまる答え	点	質問	当てはまる答え	点
A 食欲はありますか？	ほとんどない	1	E 若い頃と比べて食事の味はどうですか？	とてもまずい	1
	あまりない	2		おいしくない	2
	普通	3		変わらない	3
	ある	4		おいしい	4
	とてもある	5		とてもおいしい	5
B 食事をどのくらい食べると満腹感を感じますか？	数口で満腹	1	F 食事は1日何回食べていますか？	1回未満	1
	3分の1程で満腹	2		1回	2
	半分ほどで満腹	3		2回	3
	ほとんど食べて満腹	4		3回	4
	満腹になることはほとんどない	5		4回以上	5
C お腹が空いたと感じることはありますか？	めったに感じない	1	G 食事中に気分が悪くなったり、吐き気を感じることはありますか？	いつも感じる	1
	たまに感じる	2		よく感じる	2
	時々感じる	3		時々感じる	3
	良く感じる	4		まれに感じる	4
	いつも感じている	5		全く感じない	5
D 食事の味はいかがですか？	とてもまずい	1	H 普段、どのような気持ちですか？	とても沈んでいる	1
	おいしくない	2		沈んでいる	2
	普通	3		沈んでもなく楽しくもない	3
	おいしい	4		楽しい	4
	とてもおいしい	5		とても楽しい	5

高齢者の食欲低下は低栄養を招き、サルコペニア(筋肉減少)、転倒、免疫の低下、現病悪化などの要因になります。

得点が28点以下の場合、6か月以内に少なくとも5%の体重減少のリスクを示す事が報告されています。

不安がある時はかかりつけ医や管理栄養士に相談してみましょう。

全ての項目の点数を足して下さい ↓

**28点以下は要注意！！**

CNAQ得点(8-40点)	判定
17~28点	頻繁な再評価を必要とする
8-16点	食欲不振の危機があり、栄養カウンセリングを必要とする



# 在宅サービス部門だより

## ● ● 訪問看護ステーションヴォーリス ● ●

所長 岡地 淳子

訪問看護ステーションヴォーリスは、看護師17名・理学療法士2名・事務員2名の合計21名で運営させて頂いております。沖島を含む近江八幡市内を中心として、東近江市内の150名前後の利用者様に訪問させて頂いております。また年齢層も小児から高齢者まで幅広く、利用者様の疾患も様々です。24時間緊急体制は利用者様の約90%の方が申し込みされています。24時間365日電話での相談や必要時は訪問を行い、在宅療養を支援させて頂いております。

コロナ禍で入院しても面会が思うように出来ない事等から、在宅療養を選択されるケースも増加傾向で、急な訪問依頼も多くなっています。タイミングを逃さず、少しでも不安を軽減して、在宅生活が送れるよう支援させて頂きます。訪問時にはエプロンやマスク・ゴーグル・手袋等を装着させて頂いており、利用者様や御家族様にもマスク着用のご協力をお願いしております。このような感染予防対策は、距離感や圧迫感を与えたりコミュニケーションが取りにくい状況ではありますが、今まで以上に皆様に寄り添い、安心して療養生活が過ごせるよう支援させて頂きたいと思っております。



移動中の景色は四季の移り変わりを感じます。  
利用者様にも季節感を感じて頂けるような声掛けに努めます。



通船を利用して沖島にも訪問します。



## 「近江兄弟社グループ」のSDGsがスタートします。

### SDGs (持続可能な開発目標) とは ..

『世界中にある環境問題・差別・貧困・人権問題といった課題を世界のみなで2030年までに解決していこう』という計画・目標のこと。

### 近江兄弟社グループ SDGs 宣言

創業者ウィリアム・メレル・ヴォーリスは、『愛と平和に満ちた共に生きる社会』を求めました。

キリストの精神に立ち、文化や風習、健康の向上を目指し、

国や地域を越えた多様な人々が協働する活動は、

使い手の健康を考えた快適で能率的な建物の設計、

結核の根絶と病者の心のケアを目指す医療、

健やかな肌づくりに貢献する製薬、

多様な学びと豊かな育ちを保障する教育・保育、

快適なおい環境の創造を目指す環境事業、

高齢者・障がい児者のQOLの向上を支援する介護福祉事業、

これらの社会事業を展開する団体になりました。

100年前のヴォーリス氏の  
考えと活動は、  
SDGs そのものだった！



ヴォーリスが描いた近江兄弟社という設計図は、一世紀を越えて、社会課題の解決を見据えています。

この先も、ヴォーリスの精神を継承し、隣人愛の実践を続けることが近江兄弟社のSDGsです。

### 近江兄弟社グループ

- ◆ 公益財団法人 近江兄弟社ヴォーリス記念病院
- ◆ 公益財団法人 近江兄弟社 介護老人保健施設 ヴォーリス老健センター
- ◆ 公益財団法人 近江兄弟社
- ◆ 学校法人 ヴォーリス学園
- ◆ 株式会社 近江兄弟社
- ◆ 近江オドエアーサービス 株式会社
- ◆ 株式会社 一粒社ヴォーリス建築事務所
- ◆ 社会福祉法人 近江兄弟社地塩会 ケアハウス信愛館



## 病院からの お知らせ

### ◆糖尿病及び生活習慣病教室のお知らせ

シリーズで偶数月に糖尿病、生活習慣病に関して、病気の知識や治療法についての教室を開きます。詳しくは管理栄養士か外来看護師あるいは担当医師にお尋ねください。

日時 2022年6月23日(木) 11:00~12:00

場所 新館研修室(病院内) ※日程・時間変更の場合あり

講師 看護師

※主治医の指示のもとに参加できますが、あらかじめお申込みが必要です。

※新型コロナウイルス感染予防の観点から、食事は当面の間中止致します。



### 近江八幡市介護予防拠点事業

### ◆ 2022年度 ヴォーリス介護予防教室のご案内

テーマ：『コロナに負けないからだところの維持』(年間5回・木曜日開催)

回数	月日	担当	内容	
1	5/19	在宅サービス部門	新聞ちぎり絵	看護師 松村 利香氏
2	7/21	ヴォーリス記念病院	夜間頻尿について	脳神経外科部長 深見 方博医師
3	9/15	ヴォーリス老健センター	折り紙で季節を感じましょう	介護福祉士 福永 紗安佳氏 徳岡 史也氏
4	11/24	ヴォーリス記念病院	高齢者の食事・栄養について	管理栄養士 坂本 陽介氏
5	2/16	ヴォーリス老健センター	手軽にできる脳トレ体操	介護福祉士 村井 愛氏

ー 日程、講師など変更の場合もございます。最新情報をホームページでご確認ください。ー

- ①対象者 おおむね65歳以上の方 定員：15名  
※新型コロナウイルス感染症に対する感染予防に配慮して人数制限をしております。
- ②場所 アンドリュース記念館(旧Y M C A会館) ※近江八幡市為心町中31番地(近江八幡教会の隣)
- ③開催時間 14:00 ~ 16:00
- ④参加費 無料
- ⑤申し込み 往復ハガキで ①住所 ②氏名 ③年齢 ④連絡用電話番号 を記入の上  
〒523-0806 近江八幡市北之庄町492 ヴォーリス記念病院内  
介護予防教室係 まで (単月の申し込みも受付します。)

【お問い合わせ】 ホームヘルプステーション ヴォーリス  
担当 中上 (TEL: 0748-32-7130 / FAX: 0748-36-5458) まで



### 地域療養支援部受付

患者様やご家族様に住み慣れた生活の場で、安心して療養し生活を送って頂けるようサポートします!

- ・健康保険、介護保険等の社会保障制度について
- ・在宅での生活、介護についての不安
- ・施設の入所や利用について
- ・地域の病院、開業医の皆様からの受診、入院依頼

お気軽にご相談ください。 ※部屋は正面玄関入って左側にございます。

TEL (0748) 32-5221 / FAX (0748) 36-5412

### 【人間ドック、健診についてのお問い合わせ】

医事課2番窓口にお越し頂くか、お電話(0748-36-5467)下さい。

※受付時間：月~土曜日 13:00~17:00(祝祭日は除く)

〒523-8523 滋賀県近江八幡市北之庄町492

電話：0748-32-5211(代表)

FAX：0748-32-2152(代表)

\*シャトル(無料送迎)バスあります。

### ●編集後記●

日々の業務の中、職場の皆さん、患者さん、患者さんご家族に元気を頂いた、と感謝する出来事が多々あります。初々しく、キラキラした新入さん達の姿を見ると、微力ながら見守ってきたい、声掛けで元気づけたいと思う今日この頃です。

【編集・発行】 公益財団法人 近江兄弟社 ヴォーリス記念病院 企画渉外課

公益財団法人 近江兄弟社 ヴォーリス記念病院